

# 主催：日本高齢期運動連絡会・東京都老後保障推進協会 高齢者の要求実現めざす 年末座り込み行動



最終(5)号 2016年12月16日(金):共同デスク(内部資料) カンパ・陣中見舞ありがとうございました。

## 3日間の参加者は77人

今年の座り込み行動は、3日間で述べ77人の参加がありました。国会最終盤の座り込みで、気温も下がりましたが天候にも恵まれて、たくさんのピラ配布や対話ができました。また、共感の訴えや歌声、差し入れなどたくさんの激励をいただきました。11人の国会議員の方にもご参加いただきました。今後とも幅広い運動と連帯しながら要求の実現をめざしましょう。

## たくさんの方が応援・激励に！

16日午前、全日本建設交運一般労働組合の神田豊和副委員長、全国生活と健康を守る会連合会の安形義弘会長、西野武事務局長が、陣中見舞を持って座り込みを激励にみえました。



全生連  
西野武事務局長



建交労  
神田豊和副委員長

## 参加者からの一言(座り込みノートより)

- 高齢者に暖かい政治を！憲法いかし、希望ある日本に！（山添拓:参議院議員）
- 東京自治労連からホカロン貰ってきた！（福井典子）
- 年金カット法、若者を裏切る悪法です。大宣伝してやめさせる(年金者組合東京 金子民夫)
- 絶対にあってはならない戦時体制。安倍政治をやめさせましょう！（坂戸市 KA）
- 貧困をなくす政治の実現へ 連帯こそ力！！  
(田村智子:参議院議員)
- 揺り籠から墓場まで安心の社会を！  
(吉良よし子:参議院議員)

**3日間の述べ参加者 77名！**



## 座り込み集結式で「宣言」採択！

16日11時から集結式が行われました。集結式では主催者を代表して都老協城田会長が、「高齢者が座り込みをしなくてもいい社会を目指して頑張ろう」と挨拶。新日本の婦人の会中央本部の山元さんが、「高齢者座り込み宣言」を読み上げて、拍手で確認しました。

座り込みの最中に、年金カット法が強行された  
座り込みの前日に、オスプレイが墜ちた  
高齢者が、怒りを強めて座り込む  
安心して暮らせる日本をつくれ  
平和な日本をつくれ

高齢者の声を聞け  
高齢者のくらしを見ろと  
厚労省前に座り込む

全ての世代が安心できる年金に  
安心してかけられる、医療・介護に  
沖縄に、日本に、オスプレイはいらない

高齢者は諦めない  
安心して暮らせる平和な日本をつくるまで座り続ける

2016 高齢者要求実現めざす座り込み団

## ご協力ありがとうございました！

今回も、座り込みの実施にあたっては、葛飾社会保険協議会のみなさんに大変お世話になりました。会場の設営では葛飾医療生協の吉野さん、葛飾土建の金丸さんが材料の準備から組み立て、撤収まで手弁当で協力してくださいました。その他、たくさんの人たちのご協力をいただきました。ありがとうございました。